

## 第61回 海洋教育フォーラム（広島）

# 海から見た西日本豪雨

## —災害からの復興—



「海洋教育フォーラム」とは一般の方へ海洋への関心を持っていただくために、日本各地で毎年行われているイベントです。今回の広島開催のフォーラムでは、「海から見た西日本豪雨—災害からの復興—」と題して、昨年7月初旬、広島県を中心として瀬戸内海沿岸地域において甚大な被害を与えた西日本豪雨から1年経過した今日、専門家の研究成果や学生の皆さんに当時の体験談などをわかりやすく語っていただきます。今まであまり語られなかった海から見た視点で、今後の復興と瀬戸内海の自然についてみなさんと考えてみたいと思います。

**日時：** 2019年12月7日（土）13：00～15：35  
受付12：30開始

**場所：** JMSアステールプラザ 7F 研修室  
(〒730-0812 広島市中区加古町4番17号)

<http://h-culture.jp/access/>

バス停：加古町下車徒歩5分



**対象：** 一般（定員80名）

**参加費：** 無料（参加者には講演要旨集を配布）

### 講演内容：

- 13：00～13：15 開会挨拶「うみのことをもっとみんなで知ろう」  
(小林正典, 日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会委員長)
- 13：15～13：40 地質コンサルタントによる西日本豪雨復興の取り組み—SARコヒーレンス異常の概要  
(寺脇直志, 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 中国支社 地質情報部, 係長)
- 13：40～14：00 宇宙から見た西日本豪雨前後の瀬戸内海の環境変化  
(作野裕司, 広島大学大学院工学研究科, 准教授)
- 14：00～14：15 休憩
- 14：15～14：55 学生から見た西日本豪雨  
(広島商船高等専門学校 学生4名)
- 14：55～15：30 パネルディスカッション  
(コーディネーター：千葉元, 大島商船高等専門学校 商船学科, 教授)
- 15：30～15：35 閉会挨拶  
(作野裕司, 第61回海洋教育フォーラム実行委員会委員長)

### 参加申し込み（要事前予約）：

下記のURLサイト、E-mail、Faxにてお申込みください。E-mail、Faxの場合、見出しに、「海洋教育フォーラム申込」と明記し、①氏名、②所属、③電話番号、④メールアドレスをご記入の上、以下のE-mailアドレス、またはFax番号にお送りください。締切は12/5(木)です。

URL: <https://www.iasnaoe.or.jp/mecc/event.html>

E-mail: [ocean@naoe.hiroshima-u.ac.jp](mailto:ocean@naoe.hiroshima-u.ac.jp)

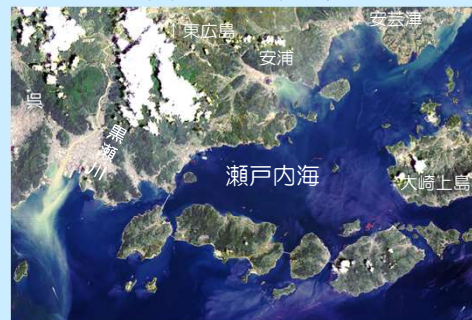
FAX: 082-422-7194

**共催：** 日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会、広島大学大学院工学研究科 輸送・環境システム専攻、広島商船高等専門学校(予定)、大島商船高等専門学校(予定)

**後援：** 広島市教育委員会



昨年(2018年)の様子



西日本豪雨直後の瀬戸内海の衛星写真  
(USGS/広島大)

# 参加者応募用紙(FAX用)

第61回 海洋教育フォーラム(広島)

海から見た西日本豪雨  
—災害からの復興—

2019年12月7日(土)

JMSアステールプラザ(広島市)

以下の項目を記して一番下のFAX番号にお送りください。

フリガナ

名前

---

所属

---

参加人数

---

電話

---

E-mail

---

備考欄

※連絡したいことがある場合は備考欄にお書きください

Fax: 082-422-7194 (作野宛て)